

2020年12月の天候（福島県）

令和3年1月6日
福島地方气象台

【月の特徴】

○月降雪量と月最深積雪は。福島でかなり多い。

1 天候経過

概況

この期間、冬型の気圧配置となる日が多かった。会津では曇りや雪の日が多く日照時間は少ない所が多かった。中通りと浜通りでは曇りや晴れの日が多く日照時間は概ね平年並であったが、低気圧の影響を受けにくかったため月降水量はかなり少ない所があった。中旬と下旬の終わりに強い寒気が流れ込んだ影響で、月平均気温は平年より低い所があった。白河では、月降水量が0.5mmと年間を通して降水量の少ない方から1位タイを記録した。

冬型の気圧配置が強まり、強い寒気が流れ込んだため、14日から21日にかけては会津山沿いと中通り北部で大雪となった。また、30日から31日にかけては、会津を中心に大雪となった。

月平均気温は、中通りと浜通りでは平年並から低い。会津では平年並。

月降水量は、中通りと浜通りでは平年並からかなり少ない。会津では少ないから多い。

月間日照時間は、平年並から少なく、かなり少ない所や多い所もあった。

月降雪量と月最深積雪は、平年並から多く、かなり多い所もあった。

上旬

冬型の気圧配置が長続きせず、低気圧の影響も小さかったため、降水量はかなり少ない所があった。

旬平均気温は、中通りと浜通りでは平年並。会津は高い。

旬降水量は、中通りと浜通りでは平年並からかなり少ない。会津では少ないからかなり少ない。

旬間日照時間は、中通りと浜通りでは平年並から少ない。会津では平年並から多い。

中旬

冬型の気圧配置となる日が多かった。期間の中頃からは強い寒気の影響で気温が低く、会津の山沿いや中通り北部では大雪となる日があった。

旬平均気温は、低いからかなり低い。

旬降水量は、中通りと浜通りでは平年並からかなり少ない。中通り北部ではかなり多い所があった。

会津では多いからかなり多い。

旬間日照時間は、中通りと浜通りでは平年並からかなり少ない。会津では少ないからかなり少ない。

旬降雪量と旬最深積雪は、多いからかなり多い。

下旬

低気圧や高気圧が交互に通過し、天気は周期的に変化した。低気圧の通過後は冬型の気圧配置となる日が多く、期間の終わりには会津を中心に大雪となった所があった。

旬平均気温は、概ね平年並。

旬降水量は、平年並から少ない。中通りではかなり少ない所もあった。

旬間日照時間は、少ないから多い。

旬降雪量は、平年並から少ない。会津では多い所もあった。

旬最深積雪は、平年並からかなり多い。

2 日々の気圧配置

- 1日:北日本は冬型の気圧配置となる。その後、次第に大陸の高気圧が本州付近に張り出す。
- 2日:大陸の高気圧が本州付近に張り出す。一方、山陰沖の低気圧が北東へ進む。
- 3日:低気圧が東北南部を通過する。その後、北日本は冬型の気圧配置となる。
- 4日:冬型の気圧配置は次第に緩み、大陸の高気圧が本州付近に張り出す。
- 5日:東北地方を覆う高気圧が東へ遠ざかり、日本海の低気圧が東北地方に近づく。
- 6日:本州付近は高気圧に緩やかに覆われる。一方、沿海州付近の低気圧が東へ進む。
- 7日:気圧の谷が東北北部を通過する。
- 8日:本州付近は冬型の気圧配置となる。
- 9日:東北地方は次第に移動性の高気圧に覆われる。
- 10日:本州付近を覆っていた高気圧は東に遠ざかり、関東沖の低気圧が北東へ進む。
- 11日:本州付近は弱い気圧の谷となる。
- 12日:三陸沖の低気圧が北東へ進み、本州付近は次第に冬型の気圧配置となる。
- 13日:冬型の気圧配置は次第に緩む。一方、朝鮮半島付近の低気圧が東へ進む。
- 14日:東北地方を通過した低気圧が三陸沖を東へ進み、本州付近は冬型の気圧配置となる。
- 15日:引き続き、本州付近は冬型の気圧配置となる。
- 16日:引き続き、本州付近は冬型の気圧配置となる。
- 17日:引き続き、本州付近は冬型の気圧配置となる。
- 18日:冬型の気圧配置は次第に緩む。一方、低気圧が日本海を東へ進む。
- 19日:三陸沖の低気圧が東に遠ざかり、本州付近は冬型の気圧配置となる。
- 20日:引き続き、本州付近は冬型の気圧配置となる。
- 21日:北日本は冬型の気圧配置となる。
- 22日:大陸の高気圧が本州付近に張り出す。
- 23日:本州付近は高気圧に覆われる。一方、前線を伴う低気圧が中国東北区付近にあって東へ進む。
- 24日:サハリン付近の低気圧からのびる前線が東北地方を通過する。
- 25日:本州付近は冬型の気圧配置となる。
- 26日:引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。その後、大陸の高気圧が本州付近に張り出す。
- 27日:本州付近を覆う高気圧が次第に東に移動する。一方、低気圧が日本海を東へ進む。
- 28日:日本付近の低気圧が東へ遠ざかり、次第に冬型の気圧配置となる。
- 29日:前線を伴った低気圧が日本海を東へ進む。
- 30日:前線を伴った低気圧が東に抜け、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 31日:引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。

3 気候統計値

(1) 気象官署及び特別地域気象観測所

要素		福島	若松	小名浜	白河	
平均気温 (℃)	上旬	本年	5.9	4.8	7.6	4.9
		平年	5.8	3.6	7.8	4.4
		平年差	+0.1	+1.2	-0.2	+0.5
		階級区分	平年並	高い	平年並	平年並
	中旬	本年	2.1	1.1	4.3	1.3
		平年	4.1	2.1	6.3	2.8
		平年差	-2.0	-1.0	-2.0	-1.5
		階級区分	かなり低い	低い	かなり低い	低い
	下旬	本年	3.1	1.1	5.7	2.4
		平年	3.3	1.0	5.4	1.9
		平年差	-0.2	+0.1	+0.3	+0.5
		階級区分	平年並	平年並	平年並	平年並
	月	本年	3.7	2.3	5.8	2.8
		平年	4.4	2.2	6.4	3.0
		平年差	-0.7	+0.1	-0.6	-0.2
		階級区分	低い	平年並	低い	低い
降水量 (mm)	上旬	本年	0.5	9.5	12.0	0.5
		平年	13.1	24.6	19.7	13.2
		平年比 (%)	4	39	61	4
		階級区分	少ない	かなり少ない	平年並	少ない
	中旬	本年	37.0	48.5	0.5	0.0
		平年	12.5	32.0	12.6	11.0
		平年比 (%)	296	152	4	0
		階級区分	かなり多い	多い	少ない	かなり少ない
	下旬	本年	4.0	9.5	3.0	0.0
		平年	16.2	37.2	12.0	11.9
		平年比 (%)	25	26	25	0
		階級区分	少ない	少ない	平年並	かなり少ない
	月	本年	41.5	67.5	15.5	0.5
		平年	41.8	93.8	44.4	36.0
		平年比 (%)	99	72	35	1
		階級区分	平年並	平年並	少ない	かなり少ない
日照時間 (h)	上旬	本年	33.8	30.3	45.5	53.4
		平年	41.2	22.8	56.9	48.6
		平年比 (%)	82	133	80	110
		階級区分	少ない	多い	少ない	平年並
	中旬	本年	22.4	10.6	63.5	42.1
		平年	37.8	22.4	58.3	49.1
		平年比 (%)	59	47	109	86
		階級区分	かなり少ない	かなり少ない	平年並	少ない
	下旬	本年	45.1	14.0	70.3	50.2
		平年	46.1	25.6	68.4	54.3
		平年比 (%)	98	55	103	92
		階級区分	平年並	少ない	平年並	平年並
	月	本年	101.3	54.9	179.3	145.7
		平年	125.2	70.7	183.6	152.0
		平年比 (%)	81	78	98	96
		階級区分	少ない	少ない	平年並	平年並
		福島	若松	小名浜	白河	

(2) 地域気象観測所

地 点	月平均気温 (°C)			月降水量 (mm)			月間日照時間 (h)		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比 (%)	本年	平年	平年比 (%)
郡 山	3.1	3.5	-0.4	3.0	32.6	9	123.1	120.2	102
相 馬	4.2	4.7	-0.5	9.5	31.3	30	146.5	153.9	95
西会津	2.0	2.0	0.0	204.0	194.6	105	25.9	51.1	51
小野新町	1.5	1.8	-0.3	6.0	38.9	15	126.1	125.7	100
喜多方	1.7	1.7	0.0	112.5	142.3	79	53.5	72.9	73
浪 江	4.1	4.8	-0.7	12.0	41.4	29	147.9	152.5	97
田 島	-0.1	0.1	-0.2	61.0	83.3	73	65.3	68.6	95
広 野	5.3	5.7	-0.4	8.5	45.5	19	171.4	164.1	104

※) : 準正常値。統計を行う対象資料が許容範囲で欠けていますが、上位の統計を用いる際は一部の例外を除いて正常値(資料が欠けていない)と同等に扱います。必要な資料数は、要素または現象、統計方法により若干異なりますが、全体数の80%を基準とします。

※] : 資料不足値。統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けています。値そのものを信用することはできず、通常は上位の統計に用いませんが、極値、合計、度数等の統計ではその値以上(以下)であることが確実である、といった性質を利用して統計に用いることができる場合があります。

※ × : 欠測。統計値を求める期間内の観測結果が全て求められなかった場合。

※ 平年の値は1981~2010年の資料から求めたものです。

2020年12月極値・順位の更新

(1) 気象官署及び特別地域気象観測所

順位	地点名	要素	観測値		これまでの極値		統計開始年	通年
			本年	起日	観測値	西暦年		
3	福島	降雪の深さの月合計 (cm)	61	/	81	1980年	1953年	
3	福島	月最深積雪 (cm)	32	/	42	2018年	1901年	
1	白河	月降水量の少ない方から	0.5	/	0.5	1988年	1940年	1

(2) 地域気象観測所

順位	地点名	要素	観測値		これまでの極値		統計開始年	通年
			本年	起日	観測値	西暦年		
1	新地	日最低気温の低い方から (°C)	-4.7	31	-4.3	2011年	2011年	
1	新地	日最高気温の低い方から (°C)	1.2	31	1.7	2012年	2011年	
1	金山	日最高気温の低い方から (°C)	-3.6	31	-2.5	2017年	2007年	
1	玉川	月降水量の少ない方から (mm)	2.0	/	15.0	2011年	2003年	1
1	古殿	月降水量の少ない方から (mm)	7.5	/	19.5	2018年	2011年	3
1	山田	月降水量の少ない方から (mm)	11.0	/	19.0	2018年	2009年	
1	金山	日最大風速・風向 (m/s、16方位)	7.1 北西	30	5.8 南南西	2010年	2007年	3

※気象官署及び特別地域気象観測所は3位まで、地域気象観測所は1位のみ掲載

※統計期間が10年以上のみ掲載

※通年における順位更新を3位まで掲載

注意事項

この資料内のデータは速報値です。後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

本資料に掲載されている観測値は、断り書きがない限り福島は気象官署、若松、白河、小名浜は特別地域気象観測所、その他の観測所は地域気象観測所の観測値を使用しております。

なお、本資料の著作権は福島地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「福島地方気象台の資料に拠った」旨記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

本資料に関するお問い合わせ先

福島地方気象台 調査官

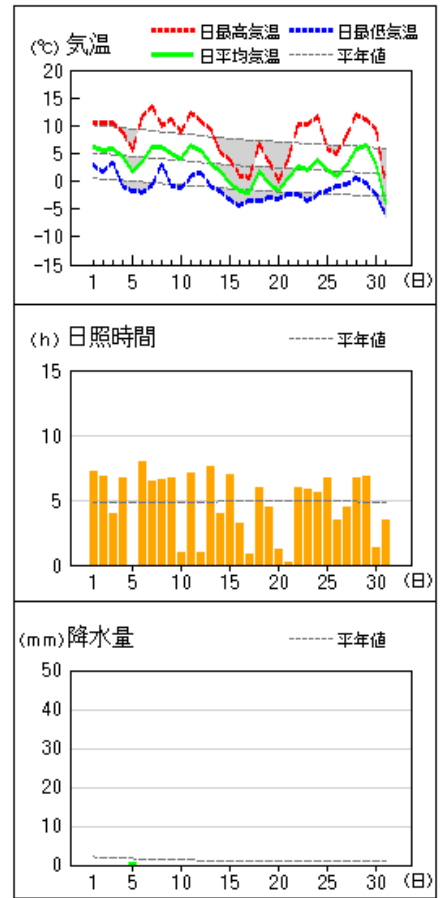
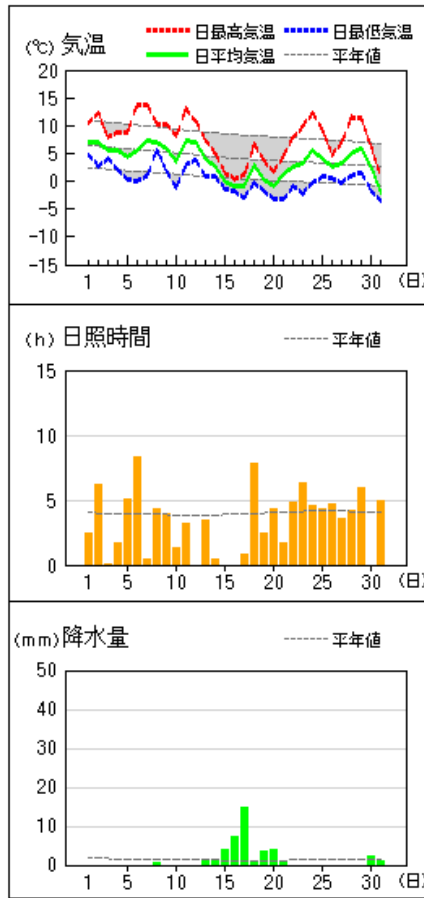
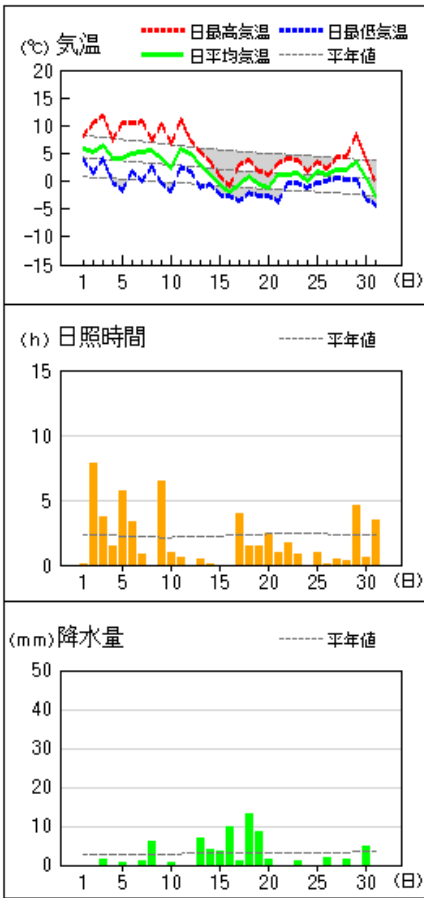
電話 024 (534) 0321

アメダス 気象経過図：2020年12月01日-2020年12月31日

若松

福島

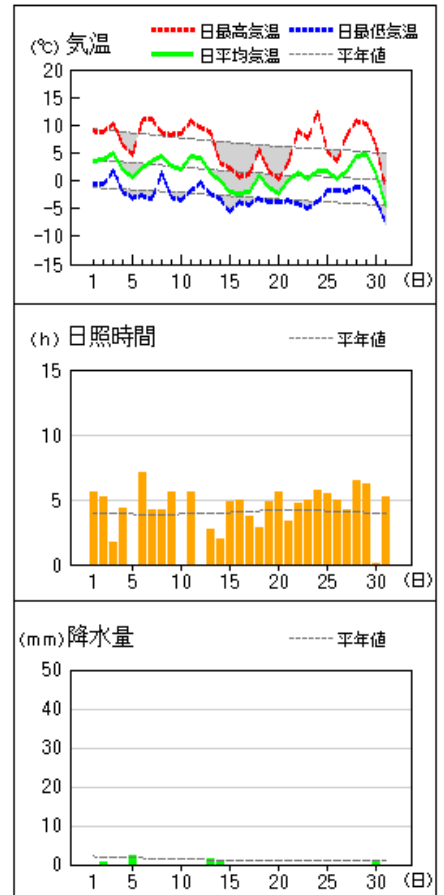
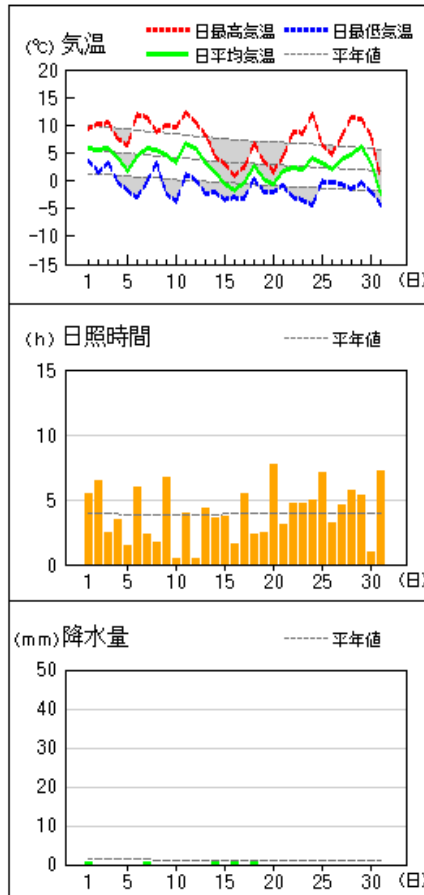
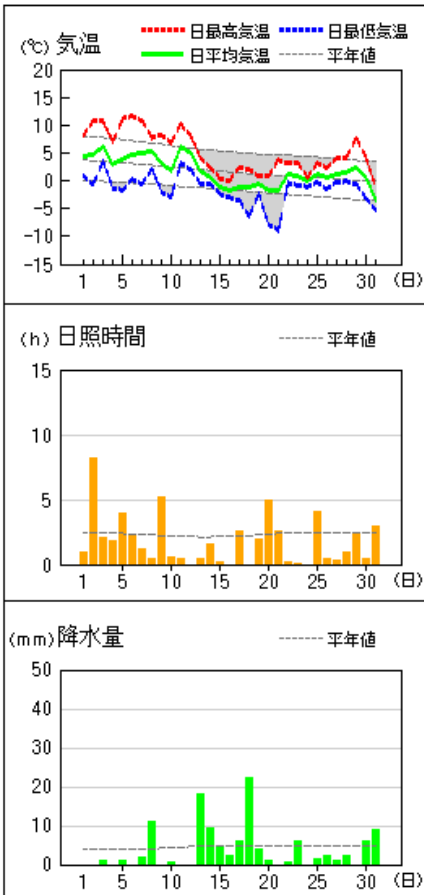
白河



喜多方

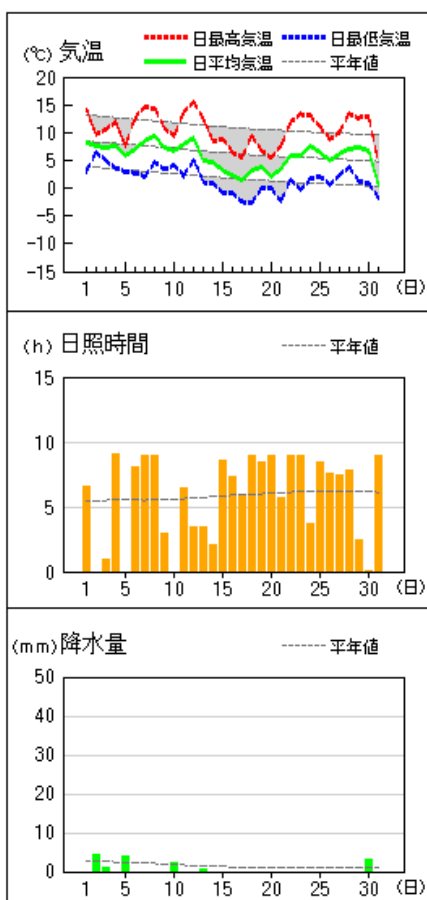
郡山

小野新町

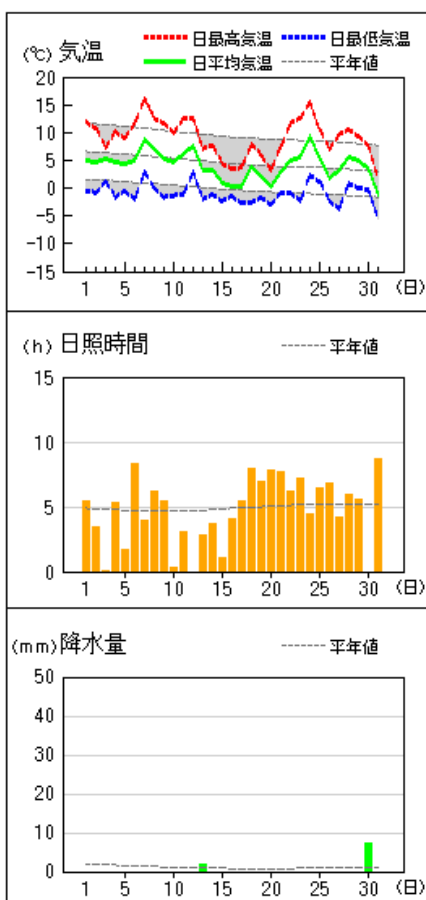


アメダス 気象経過図：2020年12月01日-2020年12月31日

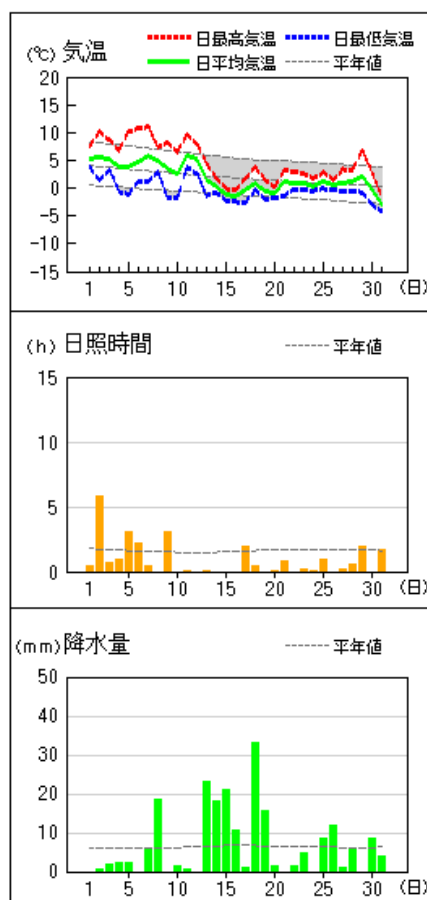
小名浜



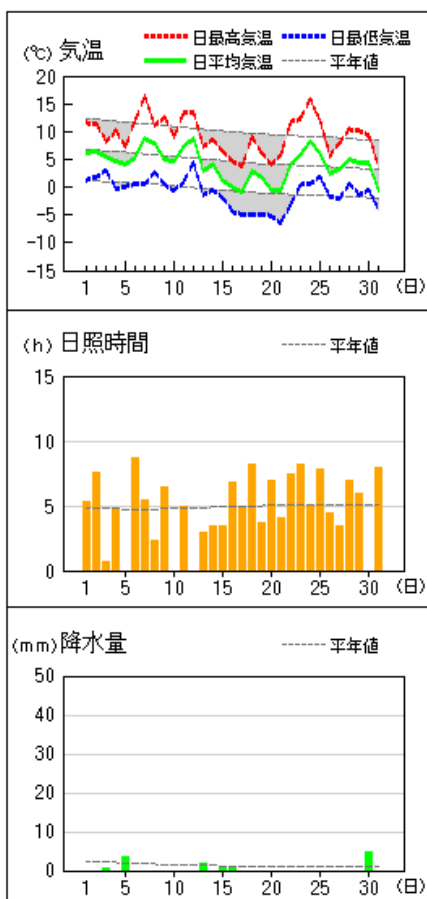
相馬



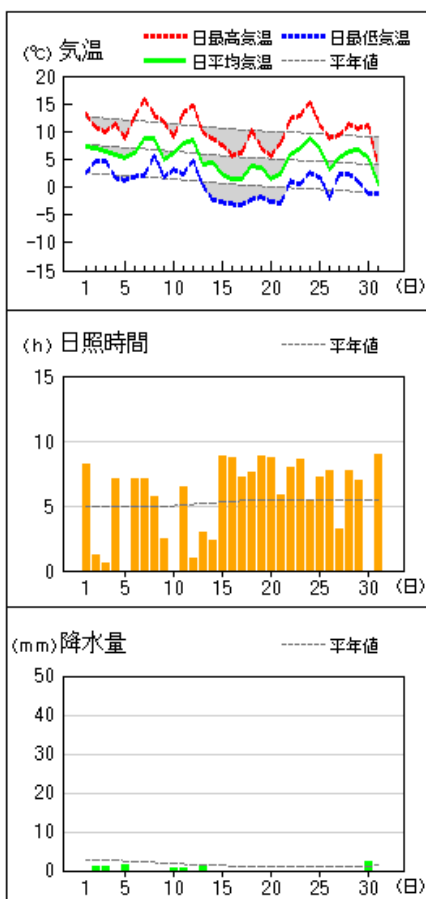
西会津



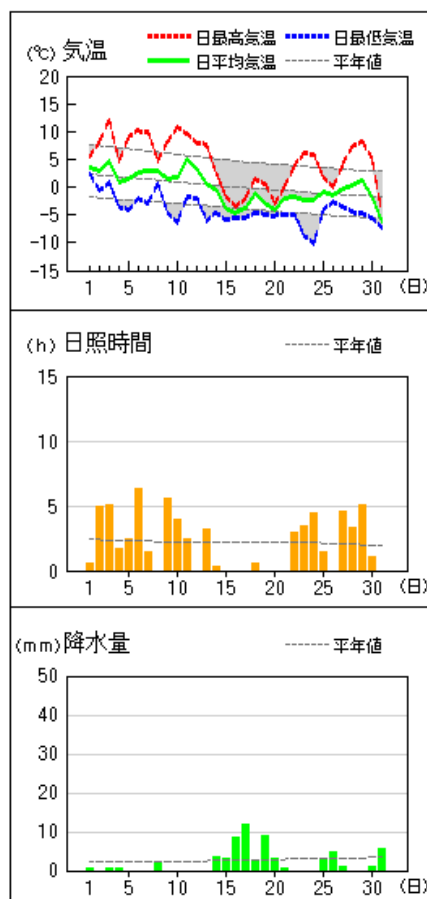
浪江



広野

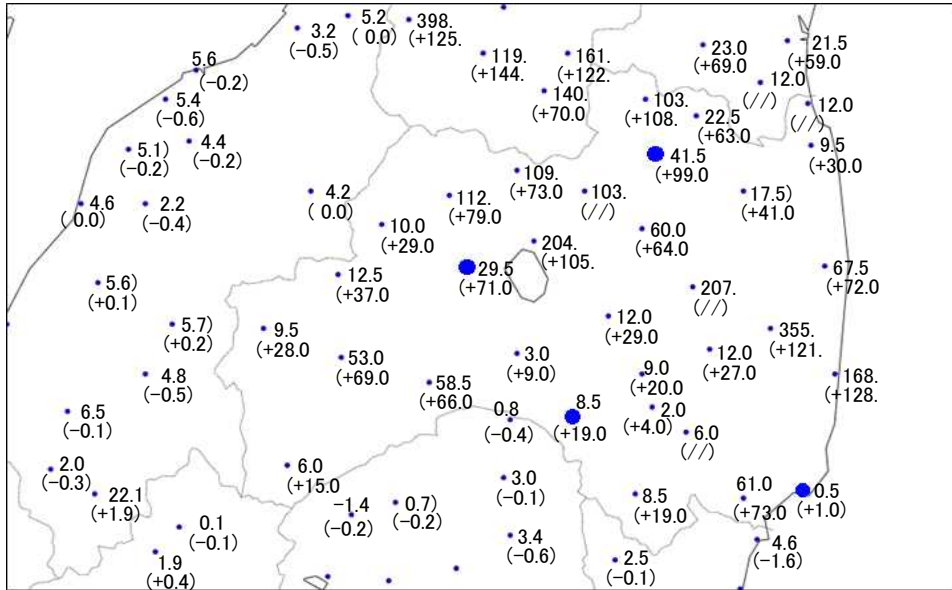


田島

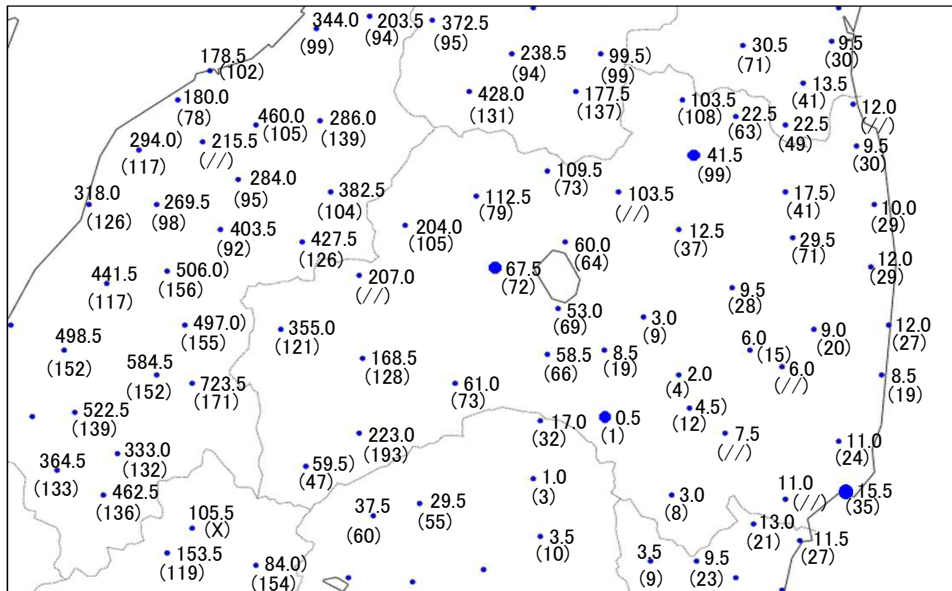


2020年12月の気象分布図

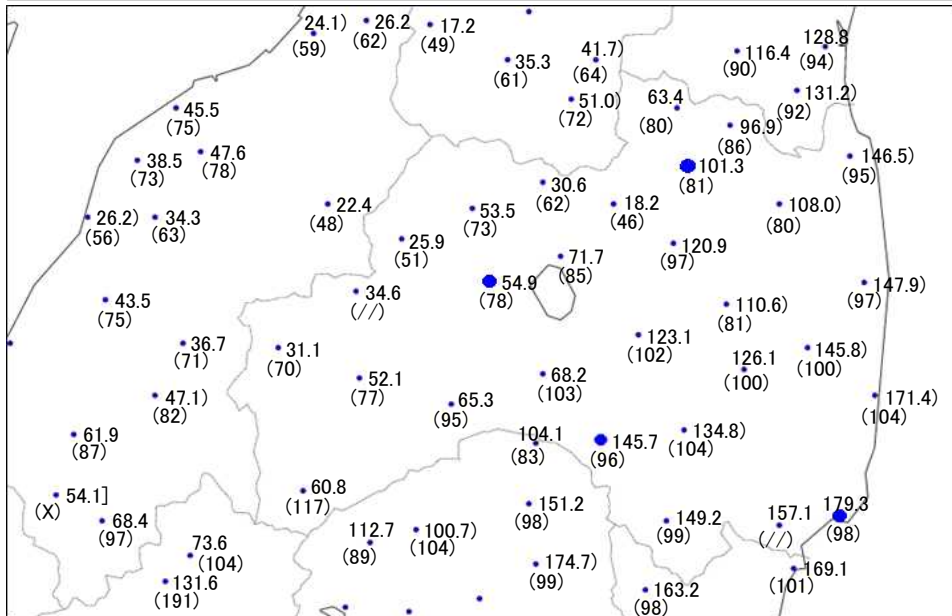
平均気温 (°C)



降水量 (mm)

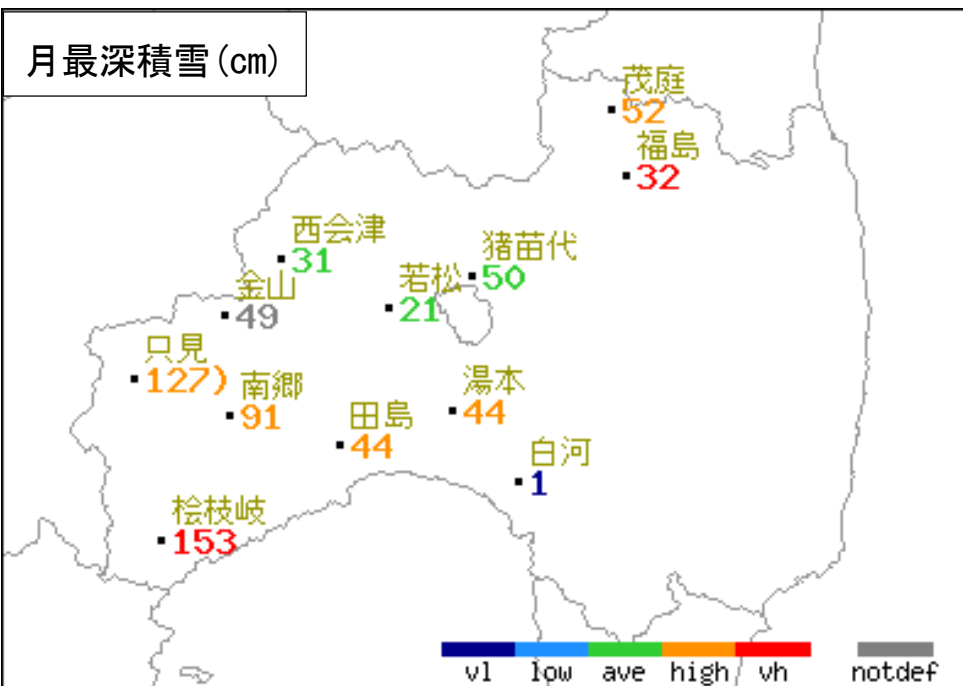
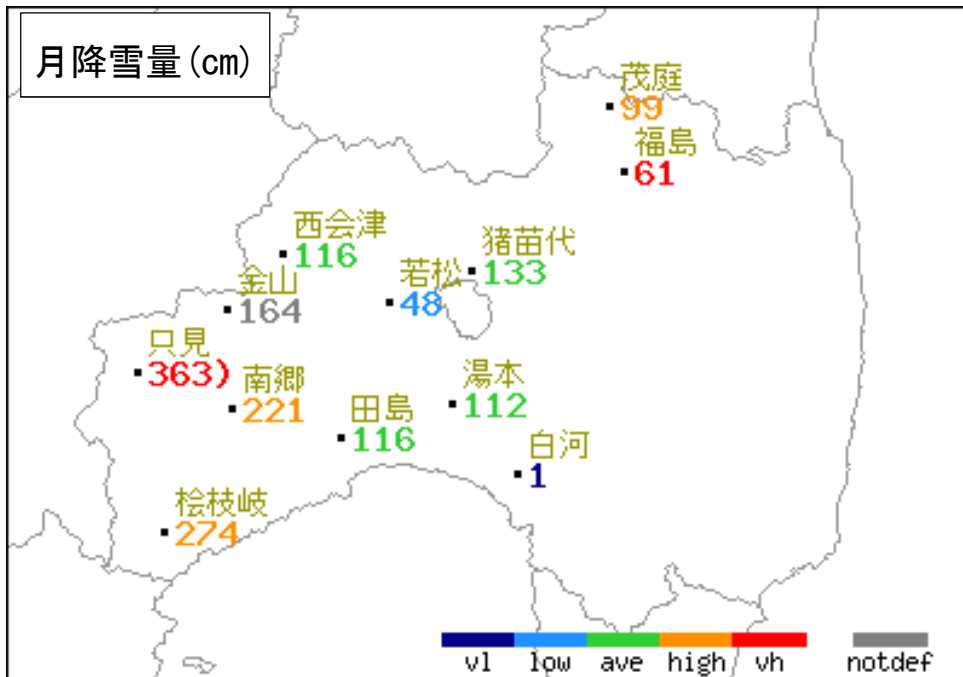


日照時間 (h)



)は準正常値、]は資料不足値を示す。
 平均気温の()内は平年差(°C)、降水量の()内は平年比(%)、日照時間の()内は平年比(%)を示す。
 //は平年値なし。平年値は1981-2010年の統計による。

2020年12月の気象分布図（降雪・積雪）



階級区分

- vh : かなり多い
- high : 多い
- ave : 平常並
- low : 少ない
- vl : かなり少ない
- notdef : 資料なし

記号の意味

- 値 : 正常値
- : 現象なし
- 値) : 準正常値
- 値] : 資料不足値
- × : 資料なし
- ／／ : 平常値なし